

SDGs新聞

三菱地所レジデンス株式会社

トイレが使えない！？大ピンチ！

SDGsラジオを読んでみよう！

ちょっと想像してみてください。もし、急にトイレが使えなくなったら…困ってしまいますよね。

実は、地震などの災害が起きると、トイレが使えなくなってしまうことがあります。

これまでの災害では、家の周りでトイレをしたり、トイレの回数を減らすために食べたり飲んだりしないようにした人もいたそうです。

そんなときに役に立つのが、水が出ないときでも使える「非常用トイレ」です。

マンションなどの住まいをつくる会社「三菱地所レジデンス」では「そなえるドリル」という冊子で災害のときのトイレについて、くわしく紹介しています。たとえば、1週間トイレが使えなかったら、家族みんなでどれくらいの非常用トイレが必要になるのか？

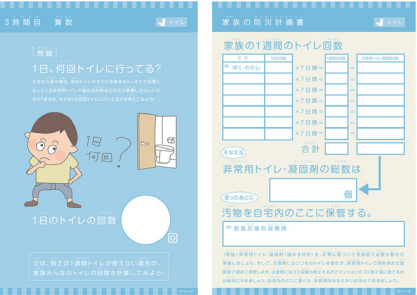
もしものときのために、しっかりと考えて、準備をすることが大切です。

「そなえるドリル」はインターネットでも見られるので、ぜひ調べて、災害に備えましょう。

SDGsラジオの内容を、もっと詳しく知ろう！



がぞうさんしょう
画像参照：「そなえるドリル」
みつびしじしょ ホームページ
(三菱地所レジデンスHPより)



がぞうさんしょう
画像参照：「そなえるドリル」
みつびしじしょ ホームページ
(三菱地所レジデンスHPより)

地震などの災害が起きたときには、いろいろな困ったことが出てきます。たとえば、電気や水道、ガスが使えなくなったり、食べものがなかなか手に入らなかったり、いつも「あたりまえ」だったできごとが、急にできなくなってしまうです。その中でも、トイレが使えなくなることは、大きな問題のひとつです。災害で水道が止まってしまったり、水道のパイプがこわれてしまうことで、トイレが使えなくなることがあります。これまでに起きた災害では、おうちの周りでトイレをした人や、トイレの回数を少なくするためにごはんを食べないようにした人もいました。災害のときでも、トイレはがまんできるものではありません。トイレをがまんすると、体の調子が悪くなってしまうこともあります。そのようなさまざまな問題にそなえるために、マンションなどの住まいをつくる会社「三菱地所レジデンス」がつくったのが、「そなえるドリル」です。

この冊子では、うんちやおしっこを固める凝固剤を使った「非常用トイレ」について紹介しています。ここで、「そなえるドリル」の中から質問です。あなたは1日、何回トイレに行っていますか？大切なのは、家族みんなが「1日に何回トイレに行くか」を知って、凝固剤が家族で何個必要なのかを考えることです。家族で1週間に必要な分を用意しましょう。「そなえるドリル」ではほかにも、凝固剤の使い方なども紹介しています。「そなえるドリル」は、インターネットからもかんたんに見ることができるので、おうちのひとといっしょに調べて、話し合ってみてください。災害はいつ起きるかわかりません。防災のことを正しく知って、今からしっかりと準備をしましょう。

キーワード

さいがいの災害

じしん たいふう つなみ ひと ためもの みち ひがいで
地震や台風、津波などで人がけがをしたり、建物や道がこわれてしまうなどの被害が出ることです。

みず なが せいかつ
ふだんの生活ができなくなることがあります。

ひじょうよう
非常用トイレ

さいがいのみずで
災害などで水が出なくなったときに使うためのトイレです。

みず なが つか ふくろ つか く た つか
水を流さなくても使えて、おうちのトイレに袋をかぶせて使うものや、組み立てて使うものがあります。

ぎょうごさい
凝固剤

おしっこやうんちをかたまりにしてくれる材料のことで。においをおさえてくれるものもあります。

対象ゴール



みなさんにできること！

さいがいの災害が起きたときのために、非常用トイレの凝固剤を準備しておきましょう。

おさらい

- さいがいの災害が起きたときには、でんき すいどう と つか
● さいがいの災害にそなえて、ひじょうよう ぎょうごさい よう い たいせつ
● みつびしじしょ 三菱地所レジデンスがつくった「そなえるドリル」で、かぞく ひつよう かず かんが
家族に必要なトイレの数を考えられる。

メモ



SDGs ラジオ